

24 「利用開始期」はどうサポート？

No.24-1

「利用開始期」

● STEP 3 「利用開始期」 オンラインコミュニケーション入門 “友人との対話”

ここでは、「利用開始期」の子どもが次の段階に必要な力（オンラインコミュニケーション能力）を4つの要素（「能力（スキル）」「知識」「倫理」）に区分して紹介します。



<「利用開始期」の子どもが、次の段階に進むために必要な力>

能力 (スキル)	<ul style="list-style-type: none"> ●不快なメッセージなどに冷静に対応できる ●複数人でのコミュニケーションの際に、同調し過ぎず自分の判断ができる ●トラブルが生じた際に、客観的に自分と相手の状況を判断し、冷静に行動できる
知識	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネットの公開性を理解し、発信した内容は世界中の人に見られる可能性があることを知っている ●サービスによって情報の公開範囲が異なり、利用者がその判断をしなければならないことを知っている ●オンラインコミュニケーションでは、自分の気持ちや情報を必要以上に伝えてしまいがちなことを知っている ●ネット上での誹謗中傷や名誉毀損は、未成年でも罪に問われることがあることを知っている
倫理	<ul style="list-style-type: none"> ●他者を傷つけない ●自分を大切にす
想定される リスク	<ul style="list-style-type: none"> ●不適切な情報への接触 出会い、暴力、恐怖、アダルト、ギャンブル、酒、タバコなど ●熱中による時間の浪費 動画、ゲーム、電子書籍、その他娯楽系コンテンツなど ●子ども自身の不適切な発信 写真、書き込み、個人情報、誹謗中傷など
やり取りする 範囲と対象	<p>顔を知っている友人への発信（オンラインコミュニケーション）を認める</p> <p>1対1での利用を認める / グループでの利用を認める</p>

出典：子どもたちのインターネット利用について考える研究会「オンラインコミュニケーションのモデル」
(<http://www.child-safenet.jp/>)

うまホと学ぼう! ネット利用 24



「利用開始期」はどうサポート？

生涯学習課 子どもが▽ネット上に書き込むことは世界中に情報を公開することだと知っている▽良いこと、悪いことの判断ができる▽場面に応じて適切な行動ができる▽など、条件もレベルアップしているよ。

あと、ネットを使うときの環境にも気を付けて。第4段階の

生涯学習課 子どもが▽ネット上に書き込むことは世界中に情報を公開することだと知っている▽良いこと、悪いことの判断ができる▽場面に応じて適切な行動ができる▽など、条件もレベルアップしているよ。

あと、ネットを使うときの環境にも気を付けて。第4段階の

そばで発信見守って

生涯学習課 さあ、メールでのやりとりはうまホできているかな。次は第3段階の「利用開始期」。保護者は、子どもにブログやホームページでの発信を認めよう。不特定多数で意見交換する掲示板もね。

うまホ レベルアップしたね。ここに進むための条件は？

「習熟期」に入るまでは、リビングなど保護者の目の届くところで利用させてほしい。

うまホ どうして？

生涯学習課 子どもがすぐに相談できるからだよ。保護者も子どもがどんな使い方をしているのかを知ることが大切。

うまホ なるほど。どうして